

ツブと云ふ觀念は經驗に依

[illegible]

なくてはならない。夫れ  
 こそが多ければ多い程其

**富の價值**

富は吾々は振返つて人格の間が立派だと言ふ節々に、金が出来たことを直ちに人々が必要であつたりする。だから金が出来たことを直ちに人々を喜ばせたい。幸ひ小さな金でも、人を喜ばせたい。

富は吾々は振返つて人格の間が立派だと言ふ節々に、金が出来たことを直ちに人々が必要であつたりする。だから金が出来たことを直ちに人々を喜ばせたい。幸ひ小さな金でも、人を喜ばせたい。

は夫れを使ふにさう人格  
係は何うであらうか。

恩賞川棹  
 劍花坊選  
 美人  
 京松樓井町  
 亞素樟


殺し虫も殺さぬ目鼻  
○ 黄海信川 風來  
死が美人で無いと詩に感

無しの美人云つて笑はれる  
○金北五山里 思案坊

人衆意中の人を例に引き  
八幡紅で美人をこしらへる

ました。羅子はそう云ふより外  
何の言葉も出なかつた。  
其うちに屈強な男が四人體整  
を弄きながら現はれた、擦架ぎ

○ 島教院 八厘  
○ 人では無いと思へど持


 女となりて  
 見て来た、羅子は思はずあつ  
 ミ言つた、心付いた支配人が御  
 主人は石炭の粉まみれでミ注意

世界唯一理想的屋樑材  
 十、一、便利屋  
 特長 防水、耐火、耐震、耐風、耐久、輕便、低廉  
 施工方法 建築費省、熱電氣、不燃、不腐、不害  
 國內省 簡易砲兵工廠、西北利亞出張所、不燃  
 明治商船省、逕信省、海軍火藥廠、臺灣銀行、  
 明治神宮、三田尻專賣支局、港務扶養所、  
 東京市立七ツ橋川の水渠等々、皆採用此の材料  
 價廉物美  
 工部 南半信 支店 大阪 京成  
 元 原 高 會

京城出張所  
奧津金太郎  
電話一四七一番

東京府明神町二丁目支那領事館通  
の築  
二三、建設費の節減  
迅速を旨とし日  
進め

建築設計事務所  
相澤工務所  
電話一四六七番  
明治三十七年七月一日

○創立事務所開設○  
朝鮮京城明治町二丁目四八番  
(和田友太郎商店内)  
朝鮮信託株式會社  
創立事務所  
電話長二一八四番  
三〇八四番

新記

いろは

四十で数萬の漢字と英語がスグわかる

小島茂雄先生新著

東京成文館出版

タメスカラーインク印刷

五寸六分 横二寸四分 厚一丁八分

昭和十三年三月一日發行

正価二圓十錢  
發售二十圓

想記便の法にり

特長無二  
本書は英字表語中の死語・成語を抜き日常の使用語約六千、最近流行の新語約三千を網羅する英漢辞書である。英・和・漢の共通の漢語に引いた漢字・英語も同時にわかやうに仕組まれた。今に類のない極めて流行の語に引いた。英辭には凡て正體漢字假名の註を附し

活用博大  
而もその配列順序は凡に有りふれた常識に成なり。吾人の記憶と文字の素引と大體表を加へ、イロハへ限る人なら自由目次に必要の漢英英語を引出す。又、面白く福澤山の名語を蒐る。この出来やう陽明學の形勢に出して、完成された英辭の類語を蒐る。

今一選に  
世の中が困難にならばはるかに御使成り英漢の人の望むところ絶えず文字を利に利用する人にして始めて激進なる社會學者の模範たること出来る。何人も、歩早く他は先んじやうと慰は、今更々一冊を臨むに慍とすべきことを勧めます。

三圓廿錢  
スグ申込られは代金引換でも可なり

新文堂  
東京市本町四丁目六番

[illegible]

正氣補血強壯滋養劑

三井物産博士  
京都府立病院  
京都帝國大學病院  
京都帝國大學附屬  
各府縣立病院  
各市十字病院  
御採用

醫用大瓶  
三〇〇グラム入  
小  
二五〇グラム入

各地名藥店に販賣す

本劑は人体肝臓中に含まる  
レバノ鐵化合物と同様にし  
て造血機に營養上強力なる  
作用を呈し食慾を進め精力  
を盛んにす

本劑には神經性・呼吸器  
並に鐵毒性及貧血諸症に適  
應する五種の配合成分あり  
【龍明社御申越次第送呈】

大坂堂  
東京本町  
藤澤友吉商店

[illegible][illegible]



# 皇族會議

## 皇室典範增補第一章可決

八日午後三時、皇族會議、皇室典範增補第一章、可決。此項增補、係根據皇室典範、及皇室親屬會議、之決議、而制定之。其內容、係關於皇室親屬、之地位、及皇室親屬、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、皇室親屬、之地位、及皇室親屬、之權利、義務、等事項、由皇室親屬會議、決定之。
- 二、皇室親屬、之地位、及皇室親屬、之權利、義務、等事項、由皇室親屬會議、決定之。
- 三、皇室親屬、之地位、及皇室親屬、之權利、義務、等事項、由皇室親屬會議、決定之。

# 府戰鬪光景

## 猛烈なる市街戦 彼我死傷多し

八日午後三時、府戰鬪、猛烈なる市街戦、彼我死傷多し。此項戰鬪、係根據府戰鬪、之決議、而制定之。其內容、係關於府戰鬪、之地位、及府戰鬪、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、府戰鬪、之地位、及府戰鬪、之權利、義務、等事項、由府戰鬪、決定之。
- 二、府戰鬪、之地位、及府戰鬪、之權利、義務、等事項、由府戰鬪、決定之。
- 三、府戰鬪、之地位、及府戰鬪、之權利、義務、等事項、由府戰鬪、決定之。

# 敵軍遂に降服

## 排日鮮露人逮捕

八日午後三時、敵軍遂に降服、排日鮮露人逮捕。此項戰鬪、係根據敵軍遂に降服、之決議、而制定之。其內容、係關於敵軍遂に降服、之地位、及敵軍遂に降服、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、敵軍遂に降服、之地位、及敵軍遂に降服、之權利、義務、等事項、由敵軍遂に降服、決定之。
- 二、敵軍遂に降服、之地位、及敵軍遂に降服、之權利、義務、等事項、由敵軍遂に降服、決定之。
- 三、敵軍遂に降服、之地位、及敵軍遂に降服、之權利、義務、等事項、由敵軍遂に降服、決定之。

# 敵兵營に突入

## 各地交戦中

八日午後三時、敵兵營に突入、各地交戦中。此項戰鬪、係根據敵兵營に突入、之決議、而制定之。其內容、係關於敵兵營に突入、之地位、及敵兵營に突入、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、敵兵營に突入、之地位、及敵兵營に突入、之權利、義務、等事項、由敵兵營に突入、決定之。
- 二、敵兵營に突入、之地位、及敵兵營に突入、之權利、義務、等事項、由敵兵營に突入、決定之。
- 三、敵兵營に突入、之地位、及敵兵營に突入、之權利、義務、等事項、由敵兵營に突入、決定之。

# 代表立退命令

## 福州事件協議

八日午後三時、代表立退命令、福州事件協議。此項戰鬪、係根據代表立退命令、之決議、而制定之。其內容、係關於代表立退命令、之地位、及代表立退命令、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、代表立退命令、之地位、及代表立退命令、之權利、義務、等事項、由代表立退命令、決定之。
- 二、代表立退命令、之地位、及代表立退命令、之權利、義務、等事項、由代表立退命令、決定之。
- 三、代表立退命令、之地位、及代表立退命令、之權利、義務、等事項、由代表立退命令、決定之。

# 無禮にも降服勧告

## 宇田隊長憤然怒る

八日午後三時、無禮にも降服勧告、宇田隊長憤然怒る。此項戰鬪、係根據無禮にも降服勧告、之決議、而制定之。其內容、係關於無禮にも降服勧告、之地位、及無禮にも降服勧告、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、無禮にも降服勧告、之地位、及無禮にも降服勧告、之權利、義務、等事項、由無禮にも降服勧告、決定之。
- 二、無禮にも降服勧告、之地位、及無禮にも降服勧告、之權利、義務、等事項、由無禮にも降服勧告、決定之。
- 三、無禮にも降服勧告、之地位、及無禮にも降服勧告、之權利、義務、等事項、由無禮にも降服勧告、決定之。

# 武装解除終了

## 目下砲聲轟く

八日午後三時、武装解除終了、目下砲聲轟く。此項戰鬪、係根據武装解除終了、之決議、而制定之。其內容、係關於武装解除終了、之地位、及武装解除終了、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、武装解除終了、之地位、及武装解除終了、之權利、義務、等事項、由武装解除終了、決定之。
- 二、武装解除終了、之地位、及武装解除終了、之權利、義務、等事項、由武装解除終了、決定之。
- 三、武装解除終了、之地位、及武装解除終了、之權利、義務、等事項、由武装解除終了、決定之。

# 支那軍二港保護

## 農民對過激反抗

八日午後三時、支那軍二港保護、農民對過激反抗。此項戰鬪、係根據支那軍二港保護、之決議、而制定之。其內容、係關於支那軍二港保護、之地位、及支那軍二港保護、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、支那軍二港保護、之地位、及支那軍二港保護、之權利、義務、等事項、由支那軍二港保護、決定之。
- 二、支那軍二港保護、之地位、及支那軍二港保護、之權利、義務、等事項、由支那軍二港保護、決定之。
- 三、支那軍二港保護、之地位、及支那軍二港保護、之權利、義務、等事項、由支那軍二港保護、決定之。

# 全土革命勃發

## 地占領條約違反

八日午後三時、全土革命勃發、地占領條約違反。此項戰鬪、係根據全土革命勃發、之決議、而制定之。其內容、係關於全土革命勃發、之地位、及全土革命勃發、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、全土革命勃發、之地位、及全土革命勃發、之權利、義務、等事項、由全土革命勃發、決定之。
- 二、全土革命勃發、之地位、及全土革命勃發、之權利、義務、等事項、由全土革命勃發、決定之。
- 三、全土革命勃發、之地位、及全土革命勃發、之權利、義務、等事項、由全土革命勃發、決定之。

# 愛蘭暴動損害

## 英國罷業終熄

八日午後三時、愛蘭暴動損害、英國罷業終熄。此項戰鬪、係根據愛蘭暴動損害、之決議、而制定之。其內容、係關於愛蘭暴動損害、之地位、及愛蘭暴動損害、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、愛蘭暴動損害、之地位、及愛蘭暴動損害、之權利、義務、等事項、由愛蘭暴動損害、決定之。
- 二、愛蘭暴動損害、之地位、及愛蘭暴動損害、之權利、義務、等事項、由愛蘭暴動損害、決定之。
- 三、愛蘭暴動損害、之地位、及愛蘭暴動損害、之權利、義務、等事項、由愛蘭暴動損害、決定之。

# 佛獨身稅案可決

## 幣原南洋防備否認

八日午後三時、佛獨身稅案可決、幣原南洋防備否認。此項戰鬪、係根據佛獨身稅案可決、之決議、而制定之。其內容、係關於佛獨身稅案可決、之地位、及佛獨身稅案可決、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、佛獨身稅案可決、之地位、及佛獨身稅案可決、之權利、義務、等事項、由佛獨身稅案可決、決定之。
- 二、佛獨身稅案可決、之地位、及佛獨身稅案可決、之權利、義務、等事項、由佛獨身稅案可決、決定之。
- 三、佛獨身稅案可決、之地位、及佛獨身稅案可決、之權利、義務、等事項、由佛獨身稅案可決、決定之。

# 露支結局衝突か

## 東支鐵道支那管理に就て

八日午後三時、露支結局衝突か、東支鐵道支那管理に就て。此項戰鬪、係根據露支結局衝突か、之決議、而制定之。其內容、係關於露支結局衝突か、之地位、及露支結局衝突か、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、露支結局衝突か、之地位、及露支結局衝突か、之權利、義務、等事項、由露支結局衝突か、決定之。
- 二、露支結局衝突か、之地位、及露支結局衝突か、之權利、義務、等事項、由露支結局衝突か、決定之。
- 三、露支結局衝突か、之地位、及露支結局衝突か、之權利、義務、等事項、由露支結局衝突か、決定之。

# 銀行の領域を超えて

## 増田銀行社長は語る

八日午後三時、銀行の領域を超えて、増田銀行社長は語る。此項戰鬪、係根據銀行の領域を超えて、之決議、而制定之。其內容、係關於銀行の領域を超えて、之地位、及銀行の領域を超えて、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、銀行の領域を超えて、之地位、及銀行の領域を超えて、之權利、義務、等事項、由銀行の領域を超えて、決定之。
- 二、銀行の領域を超えて、之地位、及銀行の領域を超えて、之權利、義務、等事項、由銀行の領域を超えて、決定之。
- 三、銀行の領域を超えて、之地位、及銀行の領域を超えて、之權利、義務、等事項、由銀行の領域を超えて、決定之。

# 私設鐵道の補給

## 九年度内は拂込八朱の補給

八日午後三時、私設鐵道の補給、九年度内は拂込八朱の補給。此項戰鬪、係根據私設鐵道の補給、之決議、而制定之。其內容、係關於私設鐵道の補給、之地位、及私設鐵道の補給、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、私設鐵道の補給、之地位、及私設鐵道の補給、之權利、義務、等事項、由私設鐵道の補給、決定之。
- 二、私設鐵道の補給、之地位、及私設鐵道の補給、之權利、義務、等事項、由私設鐵道の補給、決定之。
- 三、私設鐵道の補給、之地位、及私設鐵道の補給、之權利、義務、等事項、由私設鐵道の補給、決定之。

# 砂糖商大會

## 高木氏脱走説

八日午後三時、砂糖商大會、高木氏脱走説。此項戰鬪、係根據砂糖商大會、之決議、而制定之。其內容、係關於砂糖商大會、之地位、及砂糖商大會、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、砂糖商大會、之地位、及砂糖商大會、之權利、義務、等事項、由砂糖商大會、決定之。
- 二、砂糖商大會、之地位、及砂糖商大會、之權利、義務、等事項、由砂糖商大會、決定之。
- 三、砂糖商大會、之地位、及砂糖商大會、之權利、義務、等事項、由砂糖商大會、決定之。

# 客月貿易

## 輪移出入増加

八日午後三時、客月貿易、輪移出入増加。此項戰鬪、係根據客月貿易、之決議、而制定之。其內容、係關於客月貿易、之地位、及客月貿易、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、客月貿易、之地位、及客月貿易、之權利、義務、等事項、由客月貿易、決定之。
- 二、客月貿易、之地位、及客月貿易、之權利、義務、等事項、由客月貿易、決定之。
- 三、客月貿易、之地位、及客月貿易、之權利、義務、等事項、由客月貿易、決定之。

# 鮮銀券漸縮

## 野砲兵完成

八日午後三時、鮮銀券漸縮、野砲兵完成。此項戰鬪、係根據鮮銀券漸縮、之決議、而制定之。其內容、係關於鮮銀券漸縮、之地位、及鮮銀券漸縮、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、鮮銀券漸縮、之地位、及鮮銀券漸縮、之權利、義務、等事項、由鮮銀券漸縮、決定之。
- 二、鮮銀券漸縮、之地位、及鮮銀券漸縮、之權利、義務、等事項、由鮮銀券漸縮、決定之。
- 三、鮮銀券漸縮、之地位、及鮮銀券漸縮、之權利、義務、等事項、由鮮銀券漸縮、決定之。

# 米大波瀾

## 重要市報 米價暴落

八日午後三時、米大波瀾、重要市報 米價暴落。此項戰鬪、係根據米大波瀾、之決議、而制定之。其內容、係關於米大波瀾、之地位、及米大波瀾、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、米大波瀾、之地位、及米大波瀾、之權利、義務、等事項、由米大波瀾、決定之。
- 二、米大波瀾、之地位、及米大波瀾、之權利、義務、等事項、由米大波瀾、決定之。
- 三、米大波瀾、之地位、及米大波瀾、之權利、義務、等事項、由米大波瀾、決定之。

# 氣象日報

## 晴一時曇

八日午後三時、氣象日報、晴一時曇。此項戰鬪、係根據氣象日報、之決議、而制定之。其內容、係關於氣象日報、之地位、及氣象日報、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、氣象日報、之地位、及氣象日報、之權利、義務、等事項、由氣象日報、決定之。
- 二、氣象日報、之地位、及氣象日報、之權利、義務、等事項、由氣象日報、決定之。
- 三、氣象日報、之地位、及氣象日報、之權利、義務、等事項、由氣象日報、決定之。

# 天候豫報

## 晴一時曇

八日午後三時、天候豫報、晴一時曇。此項戰鬪、係根據天候豫報、之決議、而制定之。其內容、係關於天候豫報、之地位、及天候豫報、之權利、義務、等事項。其要點如下：

- 一、天候豫報、之地位、及天候豫報、之權利、義務、等事項、由天候豫報、決定之。
- 二、天候豫報、之地位、及天候豫報、之權利、義務、等事項、由天候豫報、決定之。
- 三、天候豫報、之地位、及天候豫報、之權利、義務、等事項、由天候豫報、決定之。



領ナルチシクより滿洲里に避難せし鮮人五十八名  
通過朝鮮に歸還する由(長春特電)

ならざるにありしもの今や歐  
 西に於ても極力産業回復に努  
 したる結果漸次産業を見んこ  
 るに及し我が製品は最良往

のやうに賃金高だミ反つて彼  
の遊蕩を熾るから結果はよく  
ない某有力者は語つてゐた

南	米	倉	町	五	拾	五	番	地	ノ	三	常	野
市	京	畿	道	始	興	郡	永	登	浦	永	登	城
里	五	百	參	拾	番	地	長	島	吉	京	城	
町	二	目	六	十	一	番	地	田	安			
連	京	城	府	二	目	九	十	七	番	地		
田	金	次	郎	京	城	府	若	草	町	通	四	
也	後	藤	虎	津	京	城	府	大	門	通	四	
也	林	金	次	郎	京	城	府	若	草	町	通	四

**大發見**  
 儲の出現  
 獨占  
 大利益  
 新事業は實驗者を驚かす無  
 本同様で出来るハガキ申込  
 詳細無料報導  
 日本通運東京本郷路

發行所 振替東京二八〇

正宗  
發賣元

京城明治町二丁目  
山邑酒造株式會社  
京城支店

電話長八四九番一四五四番  
振替貯金口座京城七五番

[illegible]









### 怖ろしい不景氣來の前觸か

米も綿糸も大下落  
米も綿糸も大下落  
米も綿糸も大下落

### 一般機業家

米も綿糸も大下落  
米も綿糸も大下落  
米も綿糸も大下落

### 八日の後場

米も綿糸も大下落  
米も綿糸も大下落  
米も綿糸も大下落

### 萬民尊崇の中心たるべき

米も綿糸も大下落  
米も綿糸も大下落  
米も綿糸も大下落

### 朝鮮神社設計

米も綿糸も大下落  
米も綿糸も大下落  
米も綿糸も大下落

### 左様なら御機嫌

萬歳の聲を浴びつゝ  
萬歳の聲を浴びつゝ  
萬歳の聲を浴びつゝ

### 御機嫌

萬歳の聲を浴びつゝ  
萬歳の聲を浴びつゝ  
萬歳の聲を浴びつゝ

### 李王職

萬歳の聲を浴びつゝ  
萬歳の聲を浴びつゝ  
萬歳の聲を浴びつゝ

### 春光麗、花唇綻ぶ

連翹や李は咲いた  
連翹や李は咲いた  
連翹や李は咲いた

### 花見列車

連翹や李は咲いた  
連翹や李は咲いた  
連翹や李は咲いた

### 市内の櫻

連翹や李は咲いた  
連翹や李は咲いた  
連翹や李は咲いた

### 不正講屋大檢舉

金品金銀に大檢舉  
金品金銀に大檢舉  
金品金銀に大檢舉

### 大極教徒

金品金銀に大檢舉  
金品金銀に大檢舉  
金品金銀に大檢舉

### 學生引致

金品金銀に大檢舉  
金品金銀に大檢舉  
金品金銀に大檢舉

### 格別の意味

李王職官制  
李王職官制  
李王職官制

### 行動怪しき

李王職官制  
李王職官制  
李王職官制

### 聯合大運動會

李王職官制  
李王職官制  
李王職官制

### 移轉説

今所ては風  
今所ては風  
今所ては風

### 三高捷つ

今所ては風  
今所ては風  
今所ては風

### 小川の水も温く麗な春の日

今所ては風  
今所ては風  
今所ては風

### 白米又値下

白米又値下  
白米又値下  
白米又値下

### 汽車が飛降

白米又値下  
白米又値下  
白米又値下

### 鮮女の樂死

白米又値下  
白米又値下  
白米又値下

### 銘仙新柄

銘仙新柄  
銘仙新柄  
銘仙新柄

### 銘仙新柄

銘仙新柄  
銘仙新柄  
銘仙新柄

### 銘仙新柄

銘仙新柄  
銘仙新柄  
銘仙新柄

### 白米又値下

白米又値下  
白米又値下  
白米又値下

### 汽車が飛降

白米又値下  
白米又値下  
白米又値下

### 鮮女の樂死

白米又値下  
白米又値下  
白米又値下











卷小

A black and white photograph of a person sitting on the floor, leaning against a wall. The person is wearing a dark jacket and light-colored pants. They are looking down at their hands, which are resting on their lap. The background is a textured wall with vertical lines, possibly a window or door frame. The lighting is dramatic, with strong shadows.

今のは鳥が化装を照らすの  
 に御座候。御座候。あんなか  
 にして食ひぬるべき御し  
 下されなく候一  
 此文句では継続した狂人に相  
 違無い。  
 狂人すすれば、座敷年から脱  
 出する工頭を抑へてこの世に  
 してゐるは嘘と云ふので、泥子  
 は朝か夕曉の暗きである。  
 既う其他の襲撃者、童んで見  
 る勇氣無く、再び此の方には向  
 く氣に成らなかつた。  
 掛し然うするは甚だ面倒で  
 遠隔より、耐へられぬ。従つて  
 座敷を餘計に感へ、隙になつて  
 來るので、氣を粉りす爲に又脱  
 出した。  
 妻が座敷年、掛け出す工  
 頭を能くわきまき、即ち此工  
 頭を捕へた。然し、彼工頭  
 の北の西寄の隅の床敷の上の  
 へき美事なる飾の太刀が出  
 した。  
 狂人は考へた。狂にしる  
 狂にしる。これは其通りだ  
 物さへあるは、それで壁の  
 結を切れれば、遂に座敷年か  
 ら出た。然し、  
 能く出来ぬ。切切切切。  
 飛して座敷の上の壁の破  
 に、細の太刀があるか何う  
 と、それさへ手に入れば此方  
 だ。  
 皮襦科 京都太田二  
 外科 門馬 湯田 電話二五

詩壇

露の印象  
 京城 相川 蓑  
 俺は一人で歩いてゐた。  
 赤い秋の陽は暮末にまで  
 たまつて涙がにじんだ。  
 俺はいつまでも草原に  
 疑をべつてゐた。  
 今でも露の印象は深い。

正五位三等 岩田 末  
入院願意 (電話一六二〇)

雄辯(四月特別號) 卷頭四  
 會の總勘定(大山郁夫)は解散  
 縱横に論評し時評振放ち興味  
 の、家族企業及組合(高橋誠)  
 經濟的社會に對する一大研究  
 厚吉博士以下熱筆の評論數十  
 又解散及總選舉事、下如下  
 たる三宅博士外數氏の各篇悉

入寮隨感 (電話一六二〇)  
 正五位勳三等 岩田 未

新刊紹介

信念に眼閉ぢ……

信女は眼閉ぢ……  
 専念に香を焚く  
 明月の夜の老僧……  
 ただ一すじに……  
 うすむらさきに……  
 立ちのほる殿堂の薰香……  
 うす暗き堂にもりて……  
 空想の海にあこがれ……  
 ひたすらに沈思する僧徒……

夕陽の照る  
□ 京城 松本 齋  
行つても、行つても

父、明の聖蹟  
 行つても、行つても  
 いくら行つても、  
 電柱の影はこちらへ倒れて  
 るの、  
 □  
 思つても、思つても

先  
村田 一男(初段)  
一(初段)

一五八	一五七	一五五	一五四	一五三	一五二	一五一	一五〇	一四九	一四八	一四七	一四六	一四五	一四四	一四三	一四二	一四一	一四〇	一三九	一三八	一三七	一三六	一三五	一三四	一三三	一三二	一三一	一三〇	一二九	一二八	一二七	一二六	一二五	一二四	一二三	一二二	一二一	一二〇	一一九	一一八	一一七	一一六	一一五	一一四	一一三	一一二	一一一	一一〇	一〇九	一〇八	一〇七	一〇六	一〇五	一〇四	一〇三	一〇二	一〇一	一〇〇	九九	九八	九七	九六	九五	九四	九三	九二	九一	九〇	八九	八八	八七	八六	八五	八四	八三	八二	八一	八〇	七九	七八	七七	七六	七五	七四	七三	七二	七一	七〇	六九	六八	六七	六六	六五	六四	六三	六二	六一	六〇	五九	五八	五七	五六	五五	五四	五三	五二	五一	五〇	四九	四八	四七	四六	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九	三八	三七	三六	三五	三四	三三	三二	三一	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇〇
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

● ○ ● ○ ● ○  
一六五 一六四 一六三 一六二 一六一  
へ四 よ二 か二 さ六

いのです。が、新聞  
の、その、その、  
は、新聞に、新聞  
う、う、う、

だ、地蔵を希望して、おります（御額額  
 市井小僧達君、に内答申す南大  
 某商店主、店員の仕事は單に店員  
 ませんで、どうか我、は其會社の  
 志、成らうと、夢子にして、傾く方、  
 夢、を續けて、既、婚した、のであり、  
 ませんか（迷子）  
 夢、を續けて、既、婚した、のであり、  
 ませんか（迷子）  
 夢、を續けて、既、婚した、のであり、  
 ませんか（迷子）

「浦島太郎はかめにの  
ごよく小さい方がおうま

「神郎太郎はかめにの  
こよく小さい方がおうな  
なりますが、あの白くつ  
い毛の尾をもつた鶴は  
ふんどしでございませう。近  
絶は日本書記に云ふ木に  
て居りますが、此の長い  
ひいて居るのが寝の様に

に變じて總甲形と云ふ六の國になり、中の列に五

の堀になり、中、の列に五  
 門、堀を合せて都々十三枚  
 周圍に小さい堀が幾山水

す。これが箱の様になつて、  
 るんですから、まるで、  
 タンクの様なもので、叩  
 ても、踏かかれても破れつ

ふ様なことはなく近づいてるのを待つてゐるのです。

居る云々直で云ふから  
し養生するものに違ひあ  
せん。ですから目用度い  
せん。

林 長三郎云く  
からい入浴が普通に快

中村 鷹治郎

中村 鷹治郎 氏は如何して其生するのの

まして昔から珍重したも  
違ひありません。それで、  
今迄のついで居るも  
諸君が白く長い毛にして

□ 宇村虎彦氏  
方の御座る出来上りには、  
け一つにあるまで云々  
居りますが、髪つけ油の

10

100

# 婦人藥

誰に訊いても

「こしけの藥は

中將湯が第一」

「月經不順には

中將湯が一番」

「ヒステリーには

中將湯が一等」

「内膜炎には

中將湯が効く」

「つばりには

中將湯が良い」

「産前産後には

中將湯に限る」

「血の道には

中將湯

「子宮病には

中將湯

誰に訊いても

# 中將湯

東京市日本橋區通丁四	堂	天	順	村	津	本舖	金	金	金	金	金	金	定
大坂市堺筋大寶寺町							十	十	十	十	十	十	價
							圓	圓	圓	圓	圓	圓	
							五	五	五	五	五	五	
							分	分	分	分	分	分	